

「音楽の授業づくりジャーナル」5号 録画資料
【特集】 TAS モデル：音楽を創造し、共有し、発展させるために

(下記の T=Teacher, A=Adviser, S=Supporter)
(ページ数は、ジャーナル内の掲載ページ)

1 ことの秘密

【録画資料 1】

<https://youtu.be/BTp8YzXsjTQ>

T と S による「松竹梅」の演奏

T の叶先生と、S の吉原先生による「松竹梅」の演奏。子どもたちに囲まれながら叶先生が「巢籠もり地」を演奏する中、箏演奏家の吉原先生がもう一方の声部を演奏していく (P. 15)。

2 ガムランとドビュッシー

【録画資料 1】

<https://youtu.be/8Pv29s36s64>

子どもたちのつくったガムランのための作品

ガムランの楽器が学校の音楽室に運び込まれ、子どもたちはジャワの「クボギロ」という曲の演奏を習った。ガムランは1週間学校の音楽室に置かれ、子どもたちはガムランの楽器を使いながら自分たちでもグループで音楽をつくった。そのうちの1つがこのビデオの作品である (P. 29)。

【録音 1】

<https://www.icme.jp/jd/05/sokkyo1.mp3>

S の大竹先生がドビュッシーと同じピアノの高音域の黒鍵で即興的にパッセージを、もう一人の参観者が低音域の B と F# でドローンで演奏する (P. 30)。

【録音 2】

<https://www.icme.jp/jd/05/sokkyo2.mp3>

それを聴いた子どもたちも次々と交代しながら即興で高音域のパッセージを加える。さらに、低音域ではやはり大竹先生の提案によりドビュッシーからヒントを得た、B と F# のドローンを演奏していく (P. 30)。

3 北インドの音楽

【録画資料 1】

<https://youtu.be/6DwUm00HG4k>

北インドの弦楽器タンブーラと歌を授業者の井上希美先生が、打楽器タブラを井上春緒氏が子どもたちの前で演奏している。曲名は、“Itna To Karana Swami” で神に捧げる宗教歌。歌詞はヒンディー語で、歌詞の概略は、「ああ 神様(クリシュナ神) どうか 私が息を引きとるまでずっと あなたの(神)の名と共にいさせてください」である (P. 34)。

4 風のメロディー

【録画資料 1】

<https://youtu.be/i6nF5K3Zhq0>

「何か足りない このままでは終われない」(P. 54)

【録画資料 2】 <https://youtu.be/2HQ8PGfPa8w>

「風のメロディー」(P. 54)

(平野祐香里作詞／鹿谷美緒子作曲)

演奏：比護慧子（ソプラノ歌手，ヴェネツィア音楽院在学）

【録画資料 3】 <https://youtu.be/wBaaKSeSylc>

「この秘密を聞きたい そして歌いたい」(P. 55)

【録画資料 4】 <https://youtu.be/LomYSGBqyv0>

「今つながっています」Sとのやり取り(P. 55)

【録画資料 5】見通しをもつ(P. 56) <https://youtu.be/eARZF2pKlpA>

【録画資料 6】グループでの歌い試し(P. 57) <https://youtu.be/5KnJ0euVgzQ>

【録画資料 7】 https://youtu.be/hgVGTM2L_wQ

Sからのアドヴァイス さらに歌い試し(P. 58)

【録画資料 8】前時のまとめ演奏(P. 59) <https://youtu.be/xhtvx0CyjhI>

【録画資料 9】次時のまとめ演奏(P. 60) <https://youtu.be/1sZFen2iN-Y>

& 3～7 新潟市立中野山小学校 4年1組児童 授業映像

8～9 新潟市立中野山小学校 4年3組児童 資料映像

5 ハイドンの弦楽四重奏曲 1 番

【録画資料 1】(P. 69) <https://youtu.be/En4p4gtTioA>

子どもたちがグループになって演奏家とともに音楽をつくる。

【録画資料 2】(P. 69) https://youtu.be/B_d6ZLPQn28

子どもたちと同じモチーフで、演奏家たちが即興で音楽をつくる。

【録画資料 3】(P. 70) <https://www.icme.jp/jp05add1/>

ハイドン博士から子どもたちへ

【録画資料 4】(P. 70) <https://youtu.be/X1sL06kYiIA>

ハイドンの弦楽四重奏曲 1 番 1 楽章 Yuki カルテットによる演奏抜粋